

ビルテック経営ビジョン 2027

BT BRAND BOOK

夢を実現するために



BT
JR東日本ビルテック

ビルテック経営理念と私たちのミッションを読み解く。

最大の貢献とは？

- ① 建物・設備管理とエネルギーマネジメントのプロとして、駅やビルをご利用になるすべての皆さまに、安全をはじめとした「空間上の価値」を提供し、心豊かな生活を実現すること。
- ② それを低コスト・低環境負荷において達成することで、JR東日本グループに「経営上の価値」を提供し、期待と信頼に応えていくこと。

究極の安全とは？

安全はJRグループ最大の使命であり、私たちの事業を支える基盤です。

[ビルテック経営理念]

私たちは、お客さまに**最大の貢献**をする総合施設管理事業・エネルギーマネジメント事業の**リーディングカンパニー**を目指します。

[JR東日本グループ理念]

私たちは「**究極の安全**」を第一に行動し、グループ一体でお客さまの信頼に応えます。技術と情報を中心に**ネットワークの力**を高め、すべての人の心豊かな生活を実現します。

リーディングカンパニーとは？

JR東日本グループの持続的成長の一翼を担うとともに、伸びゆくFM業界のリーディングカンパニーを目指します。

ネットワークの力とは？

技術と情報を結びつけ「ヒトを起点とした価値・サービスを創造」し、経営環境の変化を先取りしたサービスを提供し続けることです。

お客さまへの「最大の貢献」が、ビルテックのミッションです。

[行動規範]

4つのCS
1つのH

Customer Satisfaction	お客さま満足
Cost Saving	コスト節減
Creative Safety	安全の創造
Carbon Saving	エネルギー使用量削減
Harmony	融合・調和

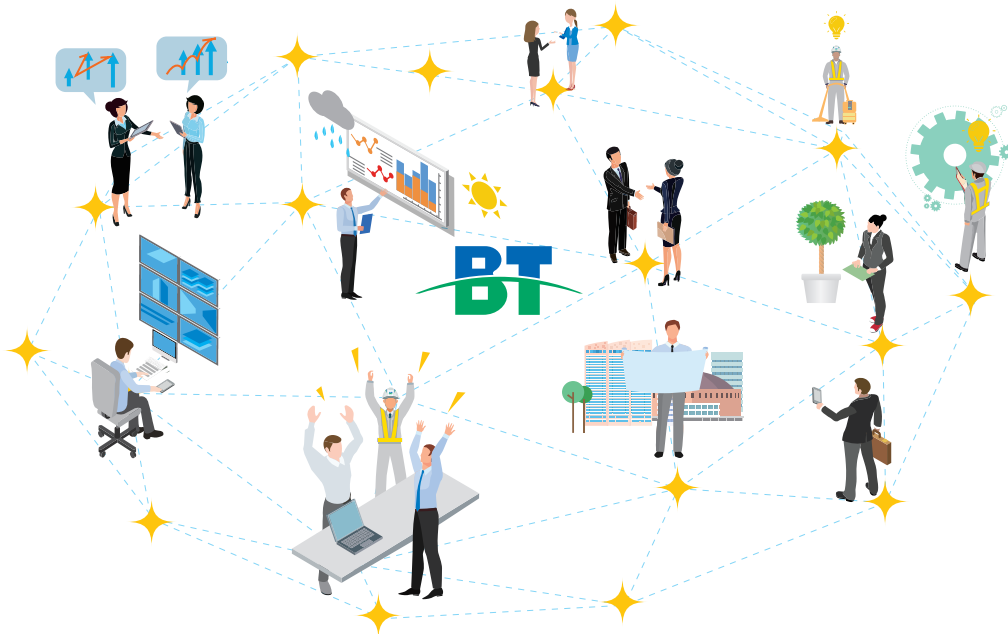


私たちが描く、4つの夢。

DREAM 01

多様な社員が生きいきと活躍

すべての社員がやりがいを持って仕事に取り組み、
ビルテック社員であることに誇りを持っている。
そんな会社が理想です。
一人ひとりの個性、
組織としての多様性を大切にしていきます。

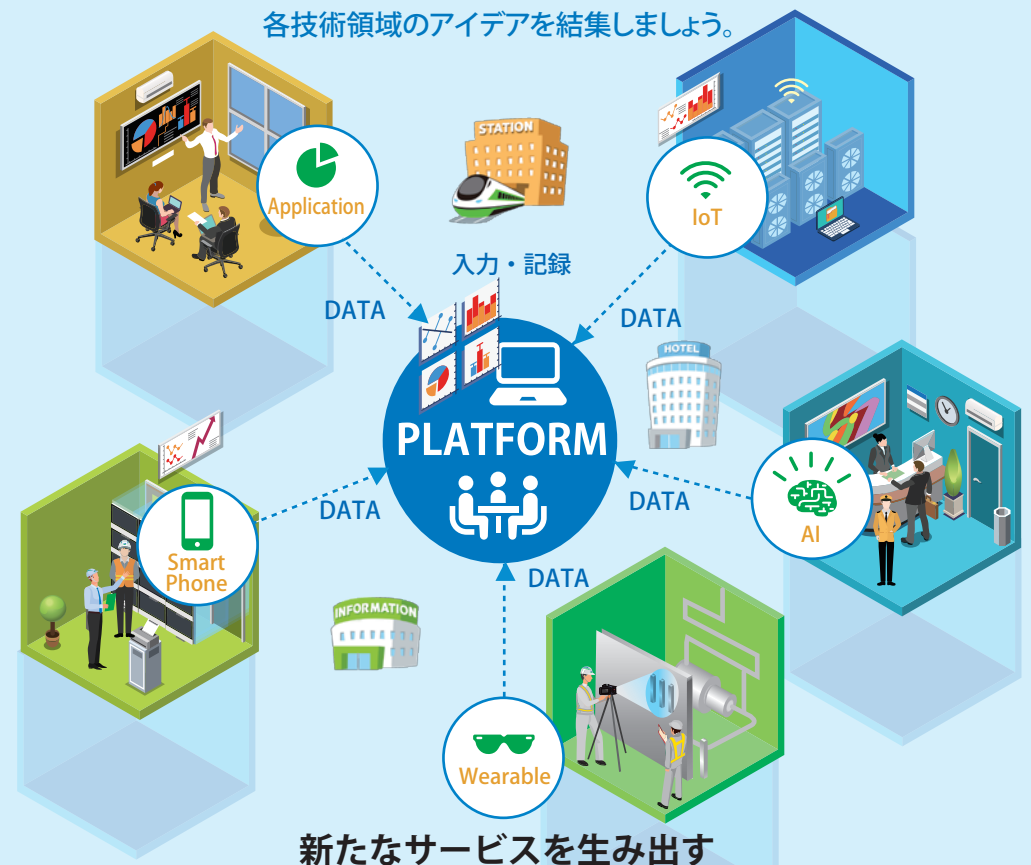


◆ 社員一人ひとりが起点 ◆

DREAM 02

ICT・IoTをどんどん活用

図面や設備運用データを活用した
最先端の技術開発が進み、
施設利用者への個別サービスが実現している。
生産性とお客さまにとっての
価値向上を両立した近い将来の姿です。
各技術領域のアイデアを結集しましょう。



ビルテック 4つの夢

Four dreams

私たちが描く、4つの夢。

DREAM 03

品川開発をはじめとしたエリア管理

鉄道施設とビルを一体管理し、
品川開発をはじめとした
タウンマネジメント業務を担う。
それは JR 東日本ビルテックだからこそ
実現できる夢です。
実績を重ね、信頼を獲得していくことが大切です。

駅やビルを起点に街を育てる

FMといえばビルテック



DREAM 04

ファシリティマネジメント業界の リーディングカンパニー

JR東日本グループ内すべての
建物・設備の維持管理業務に携わり、
積み重ねたノウハウをもとにグループ外へ拡大、
さらにグループの海外展開を含む
グローバル戦略の一翼を担う企業へ。
夢は果てしなく広がります。

6本の柱を軸に、 私たちが創っていく 2027年のありたい姿

4つの夢を実現するために、やるべきことは何か？
第一は、JRグループにおけるゆるぎない価値[安全]。
そして組織改革・働き方改革によって実現する[人材育成]、
ICT・IoTを活用した[技術革新]による
業務の洗練が基盤となって、お客さまの信頼を強化していきます。
これらの取り組みと新たな発想が組み合わさることにより
[サービス]が生まれ、さらには[事業拡大]へとつながっていく。
新時代に向けて優れた価値を生み出すサイクルを
創り出していくのは、私たち一人ひとりです。

「お客さまへの最大貢献」

空間的価値の創造、 経営的価値の提供

品川開発をはじめとしたエリア管理の中心を担う会社として信頼を得ている



JR東日本グループ内外への事業拡大が進み、F業界でのビルテックの認知度が高くなっている



事業拡大

- 従来業務のレベルアップ(サービス品質向上)
- 新たな提案(高付加価値化・ビルテックならではのサービス)

サービス

生産性向上

「新たな時間を生み出す」

「新たなサービスを生み出す」

「新たな効率的業務の仕組みを生み出す」

技術革新

「新たな社員の力を生み出す」

新たな発想を生み出す

人材育成

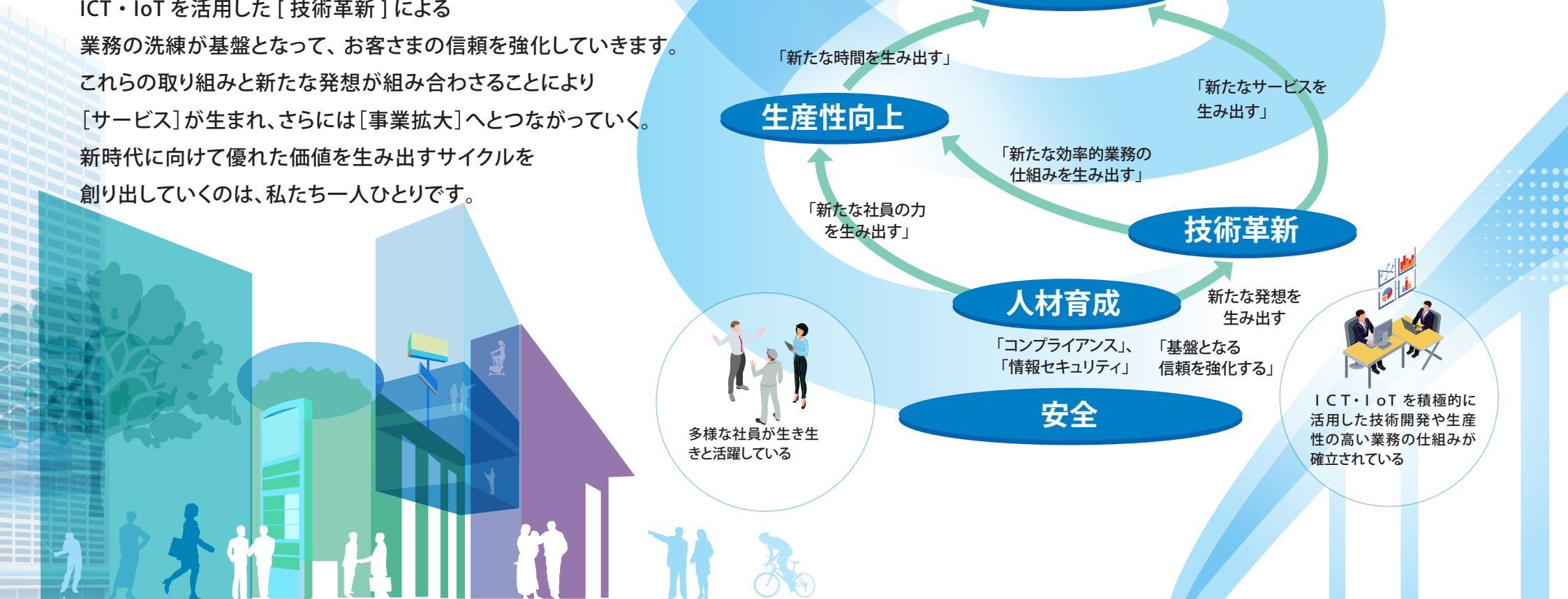
「コンプライアンス」、
「情報セキュリティ」
「基盤となる信頼を強化する」

安全

多様な社員が生き生きと活躍している



ICT・IoTを積極的に活用した技術開発や生産性の高い業務の仕組みが確立されている



安全

Safety

安全 「究極の安全こそが 事業基盤」

安全はすべての夢につながる、JRグループ最大の使命であり、
事業を支える基盤です。
社員・協力会社社員が安心して活躍するために、
またお客さまの信頼を得てビルテックがさらなる飛躍を遂げるために、
「究極の安全」を追求し続けます。

一人ひとりの 「安全行動」を進化させる

これまでのやり方を実行し続けることは、確実なようですが環境変化に対応していないというリスクをはらんでいます。仕事の本質を理解した上で、起こり得るリスクを徹底的に掘り起こす、実態と乖離している身近な作業環境を見直すなど、安全を守り続けていくためには変革が必要なのです。

「安全マネジメント」の進化と変革

一人ひとりの「安全行動」の進化と変革のためには、組織のサポートも必要です。職場の「安全マネジメント」が社員と一体になって、進化・変革を進めていきます。



人材育成

Human resource development

人材育成 「新たな発想を生み出す 人を育てる」

社員一人ひとりが成長することで新たな発想が生まれ、それが品質の高いサービスにつながります。自ら考え行動する社員を育て、多様なアイデアを生かしながら誰もが生き生きと活動できる組織や仕組みづくりを進めます。

広い視野と 高い技術力

従来の垣根を越えて活躍する社員の育成計画を立てていきます。多様な考えを尊重し、広い視野を持つことで、コミュニケーションから新たなアイデアが生まれます。同時に、高い技術力を持ちコンプライアンスや情報セキュリティを意識し、行動していくことも求められます。

多様な社員が 活躍できる フィールドづくり

各種制度・ルールの整備や組織力向上を進め、社員の幅広い活躍の場を作ります。また、多様な社員の交流から生まれるダイバーシティ（多様性）を、組織の力として生かしていきます。



技術革新

Innovation

技術革新 「高付加価値サービスを創る」

新たなサービスを生み出すためのカギは技術革新です。

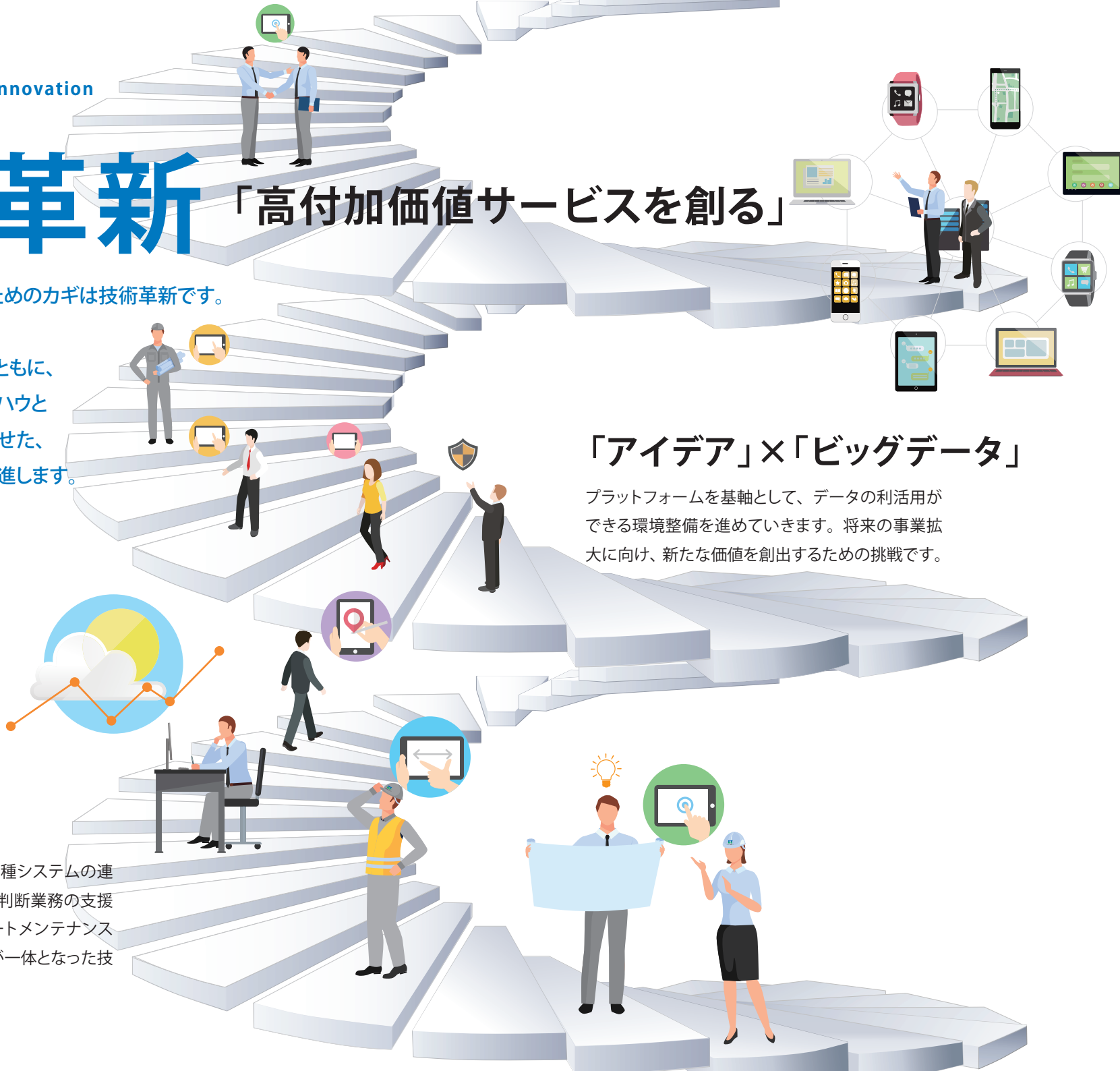
ICT、IoTを積極的に活用し、
従来業務をより洗練させるとともに、
ビルテックの持つ豊富なノウハウと
データにアイデアを組み合わせた、
これまでにない取り組みを推進します。

「アイデア」×「ビッグデータ」

プラットフォームを基軸として、データの活用ができる環境整備を進めていきます。将来の事業拡大に向け、新たな価値を創出するための挑戦です。

システム化・ ネットワーク化

従来の業務を効率化するため、各種システムの連携を推進します。また、技術的な判断業務の支援や高度な判断が実現できるスマートメンテナンスを実現します。そして現場と本店が一体となった技術開発を進めます。



生産性向上

Productivity improvement

生産性向上

「新たな時間・力を生み出す」

業務効率化の積み重ねによって生産性は向上します。

そこには、新たなサービスを生み出すための時間と力が生まれます。

システム化をはじめ効率的な業務の構築、社員が働きがいを持って創造的な業務に取り組める環境づくりを進めます。

創造的業務へのシフト

決められたルールに沿って行う定型業務（ルールベースの仕事）から解放され、社員は新たな仕事や仕組みを考える創造的な業務へ。新しい組織、業務のシステム化などによって生産性を高め、ビルテックを変革します。

働きがいの向上

セルフマネジメントによって自らの働き方を自分で決めることで、一人ひとりの働きがいを向上し、高いパフォーマンスを発揮できる組織を目指します。



サービス

Service

サービス 「サービス品質向上と 新たな発想の提案」

お客さまへのサービス品質をブラッシュアップするだけでなく、
新たな高付加価値のサービスを提案します。
アイデアとビッグデータを組み合わせたビルテックならではのサービスで、
お客さまへの「最大の貢献」を実現し、事業の拡大へとつなげます。

サービス品質の さらなる向上

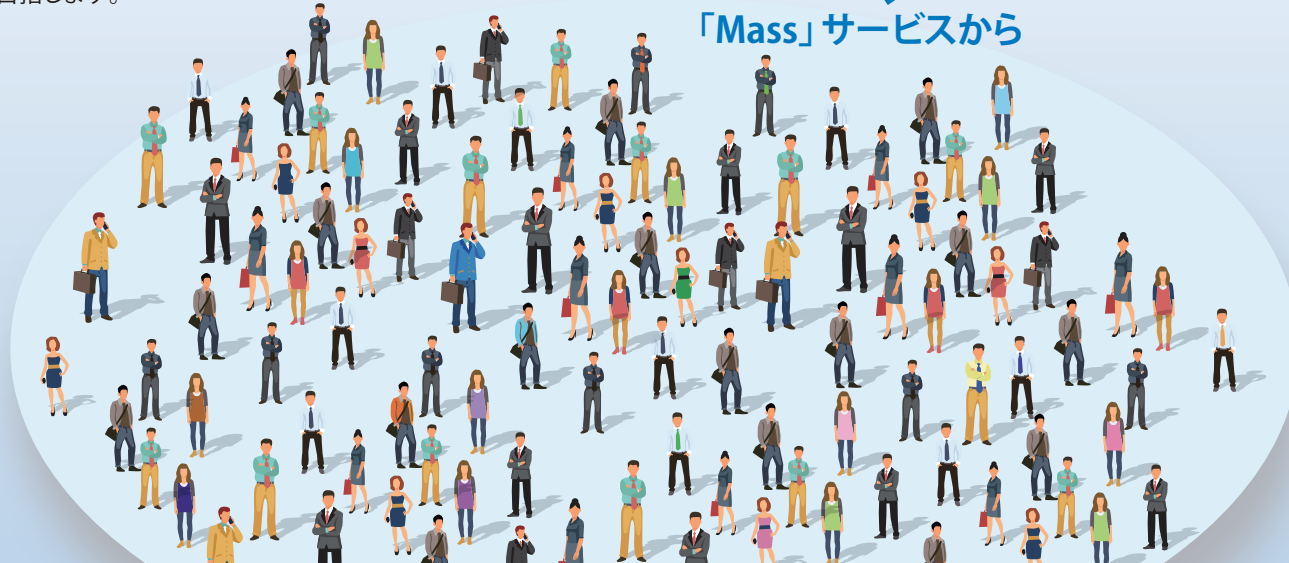
快適な建物空間の提供やコストダウン・環境負荷の
低減など、従来からの業務・サービスをさらに洗練
させます。さらに一人ひとりのお客さまの個性に合わ
せたサービスの実現により、お客さま満足の向上を
目指します。

「Personal」サービスへ

「Mass」サービスから

高付加価値の サービス提案

豊富な経験とノウハウを共有する社員同士の交流や、
プラットフォーム・蓄積データの活用などにより、高付
加価値なサービスを提案します。キーワードは、マス
からパーソナルへ。FM業界をリードする画期的なサー
ビスを目指します。



会社概要

社 名 JR 東日本ビルテック株式会社 (JR East Facility Management Co.,Ltd.)

設 立 年 月 日 1990 年 (平成 2 年) 8 月 1 日

資 本 金 5 千万円

株 主 東日本旅客鉄道株式会社 100%

- 主 な 事 業
- 1 建物及び付帯設備並びに工作物の維持管理
 - 2 建築、機械、電気、電気通信及び消防設備等の修繕、新增設工事の設計、施工及び監理
 - 3 前 1 及び 2 の各号に関する設備、機器及び器具の開発、設計、製造及び販売
 - 4 通信情報処理機器・電子計測機器及びビル防犯探知設備機器・ビル防災探知設備機器・ビル自動清掃機器並びにビル管理システムの開発、設計、製造及び販売
 - 5 ビル設備管理コンサルティング業務
 - 6 建物内外及び付帯設備の保安、警備業務
 - 7 建物内外及び付帯設備の清掃、衛生管理業務
 - 8 不動産の売買、賃貸、仲介及び管理業務
 - 9 前各号に関する情報処理及び情報提供サービス業務
 - 10 その他前各号に付帯又は関連する業務

登録免許

一級建築士事務所 東京都知事登録第 32396 号

建 設 業 の 許 可

特定建設業	土木工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	建築工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	とび・土工工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	屋根工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	管工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	舗装工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	電気工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	内装仕上工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	塗装工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	防水工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	機械器具設置工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	建具工事業 (特 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
特定建設業	解体工事業 (特 -29)	国土交通大臣許可第 15068 号
一般建設業	電気通信工事業 (般 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号
一般建設業	消防施設工事業 (般 -27)	国土交通大臣許可第 15068 号

電 気 工 事 業 通商産業大臣届出第 06015 号

宅 地 建 物 取 引 業 東京都知事免許 (5) 第 76263 号

警 備 業 東京都公安委員会第 30001819 号

BT BRAND BOOK